

平成30年度インターンシップ実習内容紹介

企業名 西部石油株式会社



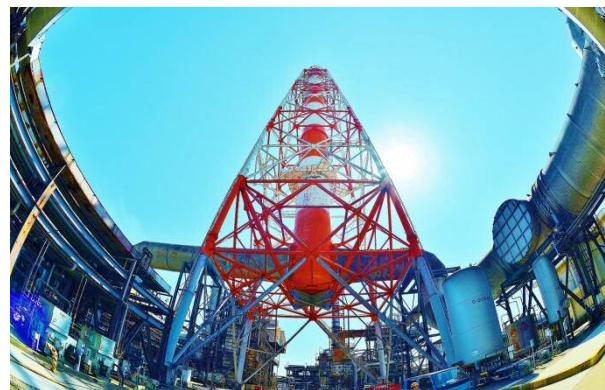
【概要】

- ・設立 : 西暦1962年6月
- ・資本金 : 80億円
- ・代表者 : 伊藤 智明
- ・従業員数 : 400名
- ・事業所 : 山口県山陽小野田市
- ・事業内容 : 石油製施業
- ・企業・機関URL
<https://www.seibuoil.co.jp/company/>

西部石油は…西日本有数の石油精製基地として（193万m²の敷地に、日量12万バレルの原油処理能力と385万KLの貯油タンク群を保有）、昭和シェル石油およびコンビナート各社に環境にやさしい良質な石油製品を供給しています。経営基盤のさらなる強化を目的として…時代のニーズに応えるべく石油化学基礎原料の生産にも取り組んでおり、オクテンやミックスキシレンも生産。また、連続触媒再生式接触改質装置（CCR）を2009年12月に新設し、ガソリン主基材や石化原料（BTX等）の生産をさらに強化。さらに、新エネルギー事業として、広大な敷地を活用してメガソーラー発電事業に参入。2015年7月より運転を開始しました。《昭和シェル石油グループの西日本の重要な供給拠点》としても、一層の飛躍を遂げています。

【インターンシップ実習内容】

- ・対象学科・専攻 : 化学工学系専攻の大学・大学院生
- ・対象学年 : 大学院1年生, 大学3年生
- ・実施期間 : 5日間 (8月下旬頃)
- ・学習プログラム :
石油精製の分析、品質検査など（座学や現場実習を行います）。
研究開発・品質管理・安全衛生など会社で働く技術者の基本を学習します。



皆様のインターンシップご参加を心より、お待ちしております。